

日本財団、 ご報告。

私たちは常に
オープンであることを
心掛け活動しています。

国家のお金ではありません。
私たちの活動資金は、船艇の売上の3.3%によってまかなわれています。

群馬県をはじめ関東では、
このような事業に
「交付金」を役立てました。

- ☆ 高崎マチックボランティアサークル 施設訪問活動に係るチューナーユニット等整備……………(高崎市・39万円)
- ☆ 時をつむぐ会 児童健全育成活動に係る絵本原画展開催……………(高崎市・100万円)
- ☆ 群馬県原爆被災者の会(群馬会) 被災者支援活動に係るプリンター等整備……………(前橋市・80万円)
- (財)マラッカ海峡協議会 マラッカ・シンガポール海峡の航行援助施設整備等……………(東京都・1億6745万円)
- (財)日本水路協会 海洋データ研究ほか5件……………(東京都・1億1505万円)
- (社)日本中型造船工業会 軽量化中型高速フェリーの調査研究ほか2件……………(東京都・1億3778万円)
- 海上災害防止センター 大規模流出油防除技術の研究開発ほか4件……………(東京都・1億5966万円)

- (財)日本セイルトレーニング協会 帆船航海の実施……………(東京都・2433万円)
 - (福)全国心身障害児福祉財団 心身障害児に対する社会理解の促進……………(東京都・2260万円)
 - (財)日本釣協会の 釣り場環境の保全……………(東京都・554万円)
 - (財)産機協会 ハンセン病療養者の慰問、ハンセン病思想普及映画の制作……………(東京都・3014万円)
 - (財)日本身体障害者スポーツ協会 身体障害者のスポーツ振興……………(東京都・710万円)
 - (社)全国肢体不自由児・者父母の会連合会 肢体不自由者の生活設計等の調査研究……………(東京都・1040万円)
 - 海洋塾 児童海洋学習活動に係る印刷機整備……………(神奈川県・100万円)
- これらを含め、全国で957団体に378億3000万円(福祉車両103台寄贈)を役立てました。



平成8年度は、このように活用させていただきました。

【重要な会計方針】

1. モーターボート競合会協賛活動に基づくモーターボート競合会等の提出する財務報告書の格式(運輸省告示第372号)により整理しています。
2. 年度経年の計算基準及び評価方法について
当財団は、投資有価証券……取得価格による取得原価を採用しています。

3. 固定資産の減価償却について
有価証券……取得価格の方法は、定率法による減価償却により実効しています。
4. 引当金の形成基準について
退職手当引当金……期末退職手当の要算総額に相当する金額を計上しています。
5. 貸付金に關しては、発生主義により計算しています。

簡易損益計算書(平成8年3月31日現在 単位:千円)

科目	金額
(資産の部)	
基本財産	27,076,223
現金	15,010,000
金銭債権	6,477,676
有価証券	4,788,324
固定資産	806,223
当通財産	292,055,000
流動資産	64,243,276
現金・預金	54,522,165
未収入金	9,375,810
その他の流動資産	345,301
固定資産	227,811,724
有形固定資産	4,125,946
無形固定資産	4,617
長期貸付金	218,512,262
その他の固定資産	7,168,899
資産合計	319,131,223

注: 1. 貸付金金は、貸付金に引かれも長期貸付金に引かれて法人財産に計上され、80.3%を減価し、中小法人の10%・100%の11%と規定する。
2. 未収入金は、基本財産と同等の減価を計上します。
3. 固定資産金は、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却による減価額です。

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	12,746,238
未払金	11,978,926
貸倒引当金	753,463
その他の流動負債	13,849
固定負債	347,556
退職手当引当金	347,556
負債合計	13,093,794
(基本金・基金・剰余金の部)	
基本金	27,076,223
基金	257,755,000
貸付基金	234,000,000
振替基金	19,255,000
固定資産取得基金	4,500,000
固定資産基金	4,130,563
剰余金	17,075,643
未収交付金	9,375,810
その他の剰余金	7,669,633
基本金・基金・剰余金合計	306,037,429

簡易損益計算書 平成8年4月1日から平成9年3月31日まで(単位:千円)

収	損	金額
(収入の部)		
繰越剰余金		13,904,801
交付金		60,257,382
その他の収入		4,391,772
合計		78,553,955
(支出の部)		
一般管理費		1,876,224
業務費		54,434,834
貸付業務費		873,782
補助金1号		15,245,640
補助金2号		21,536,598
謝礼金		4,163,772
海外協力活動費		8,090,682
国内協力活動費		1,063,452
調査研究費		877,190
海上災害防止等		111,889
特別協賛金		2,451,822
基金繰入れ		5,000,000
貸付基金繰入れ		4,000,000
固定資産取得基金繰入れ		1,000,000
有形固定資産		167,254
無形固定資産		167,237
計		61,476,312
剰余金		17,075,643
未収交付金		9,375,810
その他の剰余金		7,669,633
合計		78,553,955

注: 1. 設備費の計上は、取得原価、取得原価、事業の出発点に關する経費
注2. モーターボート競合会協賛活動に基づくモーターボート競合会等の提出する財務報告書の格式(運輸省告示第372号)により整理しています。
注3. 貸付金基金等と計算した貸付金基金を計上するために積み増す資金
注4. 平成8年度末に開催した総会の決議により、平成9年度へ繰り越され、予算に計上される金額
デザイン: 横田 三郎 監印